



校長通信

令和4年度 12号 令和4年8月26日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

2学期がスタートしました。生徒は、元気に登校し、初日から落ち着いて学習に励んでいます。日中は、まだまだ気温が高く、蒸し暑くてたいへんですが、我が家の庭では、夜になると、鈴虫やコオロギが鳴き出し、秋が着実に近づいてきていることを感じさせてくれています。



2学期は、学校行事も多く、生徒が一番成長する学期です。保護者の皆様には、今学期も、本校の教育活動に、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2学期始業の校長式辞を、放送にて行いました。以下に、その内容を記載します。

《2学期始業式の式辞内容》

長い夏休みも終了し、今日から2学期がスタートします。大きな事故もなく、みなさんと元気に2学期をスタートすることができることを大変うれしく思います。

夏休みは、みなさん、どのように過ごしましたか？1学期の終業式で、夏休みだからできることに取り組んでほしいという話をしました。取り組めたでしょうか。

8月は、終戦記念日があり、戦争について、テレビや新聞で報道されますが、今年は、ロシアのウクライナ進攻の報道もあり、改めて平和の大切さについて実感することが多かったように思います。

今日から2学期が始まります。校外学習や体験学習、マラソン大会、体育大会、文化祭など、学校行事がたくさんあります。教科の学習も、1学期から更に進んでやりがいのある学習になっていきます。様々なことに積極的にチャレンジしてほしいと思います。但し、みなさんもお存知の通り、新型コロナウイルス感染症の罹患者が激増しています。マスク着用、手洗いの徹底、息苦しいときは、周囲に人がいないところでマスクを外す等、拡大防止に努めてください。学校で、クラスターが起きると、先ほど言った学習活動や行事ができなくなります。くれぐれもよろしくお願いいたします。

2学期のみなさんの活躍を楽しみにしています。以上で、始業式の挨拶とします。